

長岡京市のことが大好きな市民ライターが、市内できらりと輝く、ステキなひと・もの・ことを紹介するコーナーです。今回は、障がいのある人たちの「その人らしい自立」を支える"きらりさん"を紹介します♪

長岡京のきらり 過去の記事は 市HP に掲載中!



【今月の担当】 小西 令子

長岡京市に住んで25年以上。それでも気になる場所、人、たくさんあって、日々何か出会いがあります。



vol.14

「その人が望む暮らし」の実現を 支援しながら地域に根差す

前身組織を含め、30年ほど前から本市に拠点を置き、乙訓地域の障がい者福祉サービスの一端を担ってきた NPO 法人「こらぼねっと京都」。その理事長が、伊藤美恵さんです。

かつては保育士として勤めていた伊藤さん。「育休中に参加した育児サークルでの活動や、自分自身の子育てを通して、「英才教育や習い事に頼らず、自分らしい子育てをしたい」と思う人が集える場を作りたい、

シ ・ 利用者の使い勝手が考





今月の きらりさん

伊藤 美恵さん

という思いが膨らんだんです」と話します。伊藤さんの思いから始まった小さな教室は今や、支援対象を子どもだけでなく、障がいやさまざまな困難を抱える人へ拡大し、発達や就労の支援に取り組んでいます。

自立を目指す人への支援を充実していく先には「支援を自ら選べるように」という長期的な目標があり、 根底には「その人の暮らしはその人が望んだ暮らしであってほしい」という考えが貫かれています。

事業所は最近、市内で引っ越ししたばかり。すてきな外観もさることながら、季節感あるハンドメイドの掲示板は「前を通る人が見て、近所や家庭でのふとした会話のきっかけにしてくれたら」という伊藤さんのメッセージが込められています。その思いは、「地域に寄り添った活動に取り組んでいこう」という、地元事業所としての姿勢にもつながっています。



NPO 法人 こらぼねっと京都 ホームページ



▼掲示板は、毎回メッセ

きらりさんの オススメ店

伊藤さんに、市内の オススメのお店を聞きました! … 一押しは"カフェオレ大福"ですが、"紅白猫"も見逃せません。お祝い事や記念日など、特別な日の贈り物にかわいく、おいしく、人を笑顔にする要素満載!です。



菓子処 喜久春





お店からのプレゼント



「紅白猫まんじゅう」 *白かピンク、どちらか 1つをプレゼント。お 皿などは付きません。

応募方法は 19 ページへ

